

夕張市拠点複合施設りすた及び夕張市石炭博物館での 博物館実習における実習生の受け入れについて

博物館活動の一環として、学芸員資格の取得を希望される学生の方に対して実習を受け入れます。実習を通じて、博物館に関わる人材育成と博物館活動の普及、そして本市における歴史・文化を学び、分かちあうことを目的とします。

■実習場所

夕張市拠点複合施設りすた（夕張市南清水沢4丁目48番地12）
夕張市石炭博物館（夕張市高松7番地）
主にりすたを拠点として実習します。

■実習期間

令和6年7月29日(月)～8月3日(土) 毎日9時～17時 計6日間
実習生の都合によっては期間や時間を調整し、実施することも可能な場合がありますので、ご相談ください。

■定員

2名（申込の先着順とします。）

■主な実習内容（予定）

- ・夕張市内にあるミュージアムの運営についての研修。
- ・拠点複合施設りすたで開催する旧夕張市美術館収蔵作品展の準備・設営補助。
- ・石炭博物館の収蔵庫内にある資料のクリーニング。
- ・来館者向けのミニ講座の実施（例.対話による鑑賞など）。

■申込期限

令和6年6月28日（金）17時まで（申込は依頼文書の到着をもって確定します。
下記の申込方法で詳細を確認してください。）

■申込方法

- （1）申込期限までに下記にメールを送付してください。
件名は「令和6年度博物館実習の申込（氏名）」としてください。
Mail : ybrkik@city.yubari.lg.jp

その際、記載すべき内容は次のとおりです。

- ①氏名 ②氏名のふりがな ③所属大学学部・学科と年次 ④電話番号
⑤メールアドレス ⑥大学の博物館実習指導教員の氏名
⑥自由欄・実習で学びたいことやミュージアムに期待していることなど自由にお書きください。

(2) メールを送付する際、下記に電話もしてください。メールが確実に受信できているか確認します。

Tel : 0123-57-7711 (教育課社会教育係)

(3) 申込時点で定員に達していない場合、その旨をお伝えいたしますので、所属大学より正式な依頼文書をお送りください。その到着をもって申込確定とします。

したがって、その依頼文書の到着順に受け入れることとなりますので、ご注意ください。

その他、申込者本人の履歴書もお送りください。

■留意事項

- ・事前に夕張市や石炭産業の歴史について学んでおくことをお勧めします。
- ・実習では美術作品を扱いますので、美術分野に関心が高い学生が望ましいです。
- ・実習の最後には来館者向けのミニ講座を実践してもらいますので、教育普及に関心が高い学生が望ましいです。
- ・実習が決まった学生には、市内の宿泊施設など紹介します。また、宿泊施設からの通学に使用できるレンタサイクルなどを紹介することもできます。
- ・実習期間中、実習生として不適切な行動（やむを得ない理由のない遅刻・早退・欠席、及び不真面目な実習態度等）があった場合、受け入れを取り消すことがあります。
- ・実習に先立って、大学もしくは実習生があらかじめ保険（対物・対人を含む）に加入しておいてください。
- ・実習中及び通勤中に発生した事故等の責任は基本的に夕張市教育委員会では負いませんので、ご了承ください。
- ・不測の事態により、実施を延期ないし中止する場合もあり得ます。その際は、決まり次第、申込者に速やかに連絡します。あらかじめご承知置きください。

■問い合わせ先

夕張市教育委員会 教育課社会教育係

Tel : 0123-57-7711 (担当：山口)